

刊夕 日九月二十



定額 毎月五元 郵費五元
廣告 五號十二字 一行 金五拾錢
日曜 祭日の翌日 休刊
発行所 常磐毎日新聞社
印刷所 常磐毎日新聞株式会社

一〇〇〇哩を 驅けて

清交會 登良夫生

寺庭落葉を掃く若々艶麗なる尼僧の箒もつ手に散る葉をながめては、遙か彼方精算しきれざる戀の夢圖を追ふ姿も秋のトビックである。

橋を渡りて一町菊屋旅館山莊の隣地指月殿の左側五輪塔の舊形を失へど石塔に征夷大將軍源賴家尊の墓あり、その他蒲の冠者範賴、安達長守、十三人塚等あり古奈山と對峙する長岡は周り一面樹木の丘にして湯は無臭透明の鹽類泉なりしと時頼の墓此の地最明寺にあり、此の前方古奈山麓に古奈溫泉あり鎌倉二代の將軍源三位頼政の室菖蒲の前は古奈の出生たり。

伊豆の各溫泉場を見送りお女郎の唄で響いてゐる三島の宿に入る、度々の火災に街は近代化し洋館の窓より傾城傾國の顔が出る、日も早や西山に春く。ガソリンを補給し天下の嶮箱根に向ふ。十國峠の高く標識燈は明滅するに益々車を急がせ五時半元箱根を越え、主や寝ねしか湖光閉れば幽遠そ

のもの、盧の湖に達す。今は物恐ろしき迄に静寂を守る湖にはコールドターのまかれたるにや山陰樹影を吸ふて愈々凄し、吉野の櫻よりまだ名あると誇れるを前にホテルの樹屏に連らねたる裝飾電燈に照りそふ小涌谷の櫻木を右手に眺め、社も見えぬ宮の下に着く。

その昔大隈重信侯が三百圓のチップを置きしと云へる奈良屋旅館の玄關に立つ三十疊敷きほどの一隅に手を重ね端座する番頭、女中の行儀のよいは此の邊の旅館に見る所ではない。ひっそりとして宮の下なる哉とうなづく、繪畫骨董類の販賣店の多く、一段高く富士屋ホテルのシヤンデリヤは輝く。影を慕ふて

ノート

さざんく
わは色様
々の花が

椿よりやさしい、折れてもよく水を揚げるほど勢がよいが花の頭に鹽水を注射すると長く保つ、花器に鹽水を入れる。

登れば何をか楽しまん名をそのまゝ樂天地と言へるあり、柳暗花明の巷遠く或は近く箱根音頭は洩れる。

▼十一湯情景ノ内
二つ流れも不遇瀨の湯本しのび寄り添ひ 岩に

寄り添ひ
へツチヨイ鳴く河鹿
意氣なブロード ミセス
かミスか
色香はのめく 湯の香
ほのめく
へツチヨイ宮の下

【朝】煮豆：ぶどう豆
【晝】かきめし：かきめし
もみのり こまこま
菜
すまし：せんうど
さくらえび

【晚】：白あひ 焼油揚
さがら子 わかめ白
あへ
ほんのりほんのり湯の煙
箱根湯の山 湯の煙
へツチヨイ へツチヨイ
イ へツチヨイナア

▼湯の山箱根
ハア虹七色湯霧かゝる
箱根八里を 箱根八里
を渡り鳥
ア山坂そうだね
ハア乙女峠の尾花が招く
富士を見初めて 富士
を見初めて穂が招く
ア山坂ぞうだね

翌朝カーテンを引けば庭園には縁黄重り合ひて秋色一入なり、山は山を圍み山を抱いて表を紅に粧へ自然の静美宇宙の寂感に浸る者一言の贅言を許さない。

外科 X 光線科
性病科
外科科

平町 田町
安齊外科醫院
電話四七五番

入院 隨院 意

毛糸

今年度新色全部入荷致しました。
相變らず御引立の程を。
(色見本帳進呈)

合名 会社 **ハシモトヤ糸店**
平町 田町 電話十四番

高久病院

院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄

内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科

平町田町 電話五一三番

久奈屋商店

磐城セメント會社特約店

磐城平町五丁目 電話九番九九番

□良品廉賣に勝る商略なし
□確實敏捷はの生命なり

吉田眼科病院

眼科専門 院長 吉田 安雄
醫學士 吉田 久雄

平町屋町 電話六八番

難波 陸

醫學博士 難波 陸

平町大町新川端 電話五〇二

御會葬御禮

十二月九日

柏木 哲

貸切の御用命は!!!

獅子吼(四四九ノ勢) マツサキ
眞先ニ……(マツサキ)

三九二タクシーへ!!!

爆音を低く

効果を大に

警炭前川技師の 爆薬研究が成功

内郷村警炭坑技師前川孝一氏は過般來坑内發破用の爆薬について種に研究中の處此程從來用ひられた爆薬の缺點を一掃した「エーヤクシヨンピース」と稱するものを發明特許權を得近く同炭礦から表彰状に添えて賞金を贈與される右「エーヤクシヨンピース」は其の爆薬量が從來のよりも遙に少量で足りるばかりか不快なる爆音及び震動を減少し

奉安庫三ヶ所 近日中に着工

平商業學校及び第一、第二兩小學校の奉安庫工事は本日入札に附した結果千二百餘圓を以て佐藤福太郎氏に落札近日中に工事開始さるる筈

年末貸出

庶民金庫協議

九州帝大探礦科を卒業し同年十一月警炭に入社した人である
平町庶民金庫では本日午後一時より同所樓上に於て理事會を開き今年度決算及び年末貸出に就いて種々協議した

千五百の生徒

朗らかに歌ふ

けふの學童唱歌會

既報平第一小學校主催第五回郡内各小學校兒童の唱歌會は本日午前十時より第三小學校講堂に於いて開會會長篠山第一校長の開會の辭に次ぎ國歌合唱を行へ直ちに演奏に移つたが出演兒童

平町の都計

認可は二月頃か

平町の都市計畫申請は昨日縣廳より内務省に發送した由なれば正式認可は一ヶ月

馬セリ相場高値

昨年より一割五分方の

看護婦急派

の求めに應

平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

貴方の御家庭に

本會を御利用下さい

直に家政婦を派出します

親切に料金極めて低廉で
妊産婦の御家庭にお留守居番
御病人の付添
炊事や雑用
年寄やお子さんの付添

派出多忙に付會員至急募集

平町紺屋町二(電話呼六五二)

上原家政婦會

會主 産婆 上原通子



巷の話題

鬼警部のオチ

新興キネマが鳴り物入りで宣傳、これに努めてゐる「警察官」の特別試寫に出席した警察關係のエラ方たち共産黨員の捕縛情況や非常線配置の有様等實際以上と感心してゐたが、大阪での試寫に出席した人たちの中に當時の鬼警部越知氏が居て、寫眞を見終るとつくづく感心して「この映畫を見て警察官が好きになつてワイフ希望者が續出するぜで一同ワツと喚聲をあげて落

女優さん御用心

初物ぐひは映畫人のくせで、京都の三條河原町に東洋一を誇つたアイヌ・スケートリンクが出来上ると映畫の連中目押しとなつてつめかけた、中に新興キネマの林喜美枝等の活潑なのがイデタチよろしくすべり出すとトタンにひつくりかへつてしまつた、その時に妙な所が見えたとか見へないとかで、以後スケートリンクへは男裝たるべしと宣傳部へ張札した

出羽ヶ嶽文チャンにはもう

一ツ桐の下駄が欲しいと云ふ苦勞があつた「お安いことぞごんす」とは申したいのだが何せあの太夫では仲々恰格なのが見つからずに居た所この程秋田縣花輪町の角狂常吉ドンから長さ一尺二寸、巾七寸、高さ二寸五分の桐の正目の下駄を贈ることになり文チャンの愛くらしい苦勞も明らかに解消する事になつた

喧嘩商賣を開業

間の悪い時は仕方のないもの何商賣始めてもうまく行かないので大抵氣を腐らしてしまつた福島市萬世町の笠原清(三六)君、コップ酒を仰ふつたの元氣にま

凄げい大飯食ひ

岩手縣西磐井郡金澤駐在署に一週間ばかり前土佐犬が舞ひ込んだが何れ飼主も判るだらうと殘飯など與へてゐるもの、ワンと食ふこと、毎日一升飯をペロリと平げるので所員も悲鳴をあげ此の程本署へ飼主搜索方を依頼して來た、署では鑑札もないので飼主がなげ

頼み甲斐なき友

新潟縣燕町赤川藤平(四七)は東京に出稼中娘のやうな山野井ふみ(三〇)といふ仲になり此の程目出度く愛の結昌が生れ出たがフミの本籍が不明なので出生届けが出来ず苦しんでゐるのを聞いた悪友「そんな事シンペいねえよ、長女と一緒に双兒として届けな」と教へられたので名案々々と大喜びで本年三歳の長女と双兒として届出たこと發覺「ふたごとならん」ときつい灸を頂戴した

外科

専門線 X

上田外科醫院

平町南町
電話一二九番

健康増進に

平町の週間事項

平町では来る十一日より一週間各町村と共に健康増進週間を實施するが實施事項は左の如くである
衛生思想の宣傳運動、家屋内外の清潔通俗講演會健康増進に關する各種の運動及び講話、健康相談所の開設、ポスタービラの頒布、衛生一善主義の實行と衛生公德心の涵養保險衛生活動寫真、衛生標語の揭示各種衛生組合の活動各種衛生講習會開催

大事な「奉公袋」

車内に置き忘る

平驛で目下保管中

昨七日午後四時三十六分平着下り列車内に奉公袋の遺失物があつたのを發見係員があけて見ると満洲鶏冠山守備隊高野九十九と記名した軍人手帳を始め茨城縣筑波郡高城村第一農民校大正十三年卒業に記入された青訓手帳並に金六十九圓五十二錢記入の郵便貯金外に菊の御紋章入り巻煙草及び滿洲國製の煙草入れがあり除隊兵の忘れものらしく何れ其の内本人から照會がくるものと平驛に保管中

速記術の

講習を受ける

既報昨日午後一時より東京速記學校校長根正世氏の速記に關する講演會を傾聴した平商では来る十三日頃更らに講習を受けしめると

傳染病豫防

醫師座談會

石城郡醫師會では本日午後一時より平署會議室に於て本縣衛生課の大久保警部補を迎え傳染病豫防に關する座談會を催した

文集題名を

警女で決定

警女で決定 警女文は文集の題名を生徒一同より募集中であつたが此程職員一同にて審査の結果「かほり」及び「芽ばえ」の題名を採用今後毎年春は「芽ばえ」秋は「かほり」と各順を追ふて發刊する事になつた因に題名入賞者は左の如くである

偉力實驗

二億萬消火器

東京二億萬圓消火器特約店の平町長橋町大嶺氏は来る十一日午後零時より消防組後援の下に平署東側空地に於て偉力實驗を行ふと

見えぬ眼で

夫の行衛を探す

乳呑子を背負ふ

哀れな女按摩

昨七日乳呑み子を背負つた二十五、六才位の女按摩が四倉署を訪れ私は茨城縣新治郡新治町大字伊田高橋啓三郎の二女トリ(三)で去る五年十月四倉町新町生れの按摩門馬歳市(三)と内縁

明日のラジオ

今夜は北東の風雨
明日は北東の風雨
り雨模様

今晩の部

- 後六、〇〇 合唱と管絃樂
- ピオネンメンネルコラル
- グリサンサロンオーケストラ
- 後六、二五 ことばの講座
- 「基礎日本語の目的」土木
- 後七、三〇 時事解説 堀切大藏政務次官
- 後八、〇〇 謠曲(船辨慶)

消防組が自給自足

工事の勞銀で服裝を整へる

平窪村大字桂進常勝院地内築堤工事中の夏井川改修工事は農繁期も過ぎた關係から毎日二百名内外の夫が出勤して居り更に昨日からは新たに同村消防組員百餘名が出動した因に同消防組では資金を以つて帽子法被服引等一切を整へると

炭車に

衝突して

重傷死亡す

好間村大字下好間小田炭礦坑夫橋本市助(三)は去る六日午前九時頃第一坑で作業中炭車に衝突頭部其他に重傷を負ひ直ちに手當したが同夜死亡した

無銭飲食發覺

平町彌宣町高橋太一(三)は昨夜

- 料理「ホール」草の「酢」副料理 榮養研究所
- 前九、三〇(子供の時) 獨唱と齋唱 J.O.A.K. 歌唱 指揮 伴奏 丹生健夫 指揮 吉原規
- 前一〇、〇〇 宗教講話 「經典の見方」成瀬賢秀
- 前一〇、四〇 講演「精神教育の基調について」神戸高等商船學校長小關三平
- 前一、〇〇 移植民講座 「滿蒙農業移民の適當なる方法」京大教授農學博士橋本傳左工門
- 後一、三〇 滿洲より
- 後一、四五 俚謠「博多節」
- 後一、五五 俚謠「岡本新内」ばん子外
- 後二、〇五 俚謠「安來節」川井秀子外
- 後二、一五 清元「青海波」神戸見番連中
- 後二、四〇 混聲合唱 京都混聲合唱團
- 後三、〇〇(子供の時) 童話劇「童話忠臣蔵」喜久舞熱兒童
- 後六、二五 産業ニュース
- 後七、三〇 舞臺劇(京都南座より中継)
- 後八、四〇 義太夫「假名手本忠臣蔵」(第六日)七段目一力茶屋の段 竹本旭嬢其他

- 賣上の一割五分給(平町某)
- △女中 二十才前後 尋卒 程度委細面談(平町某)
- △小店員 十七才迄 尋卒 給料面談(江名町某)
- △指物職人 二十二才位 尋卒 月十四圓(双葉郡某)
- △回職を求める方
- △外交員 十八才 高一修 給料面談(警崎村某)
- △事務員 二十三才 佑賢 卒給料面談(好間村某)
- △小使 四十八才 高卒給 料面談(平町某)
- △料理人 二十四才 尋卒 給料面談(湯本町某)

年賀狀の印刷は

此活字をお勧めします
御一報次第社員参上……
常警毎日印刷株式會社
電話六三〇番

銘劍秘笈

【禁無斷轉載上演映畫】

寶井馬琴 演
山本英春 畫

第一百十回 德川家に崇る村正

恐るべき陰謀暴露

御臺所に於ては、夫に付くは女の道とは申せどもなまじ三郎殿に義理を立つて天下の良將二人までを殺しては一大事と思ひましたから御決心の上委細の事をば密書に致して信長公のお手許へ送りました、其頃信長公は從二位右大臣に御昇進になつた、殆ど天下を掌握するの勢ひでございませうが御最愛の姫君から來つたる御書面を御覽になると先づ第一、築山殿悪人にて三郎殿と謀し合せ夫婦の間を不和とし給ふ事、第二我身女子許りを三人儲けたるは何の用にも立たず男子こそ大事なれど、妾數名を召して男子を儲け給へとて築山殿の勸めに依り、勝頼が家人日向大和守の娘を召出し、三部殿の妾にせられ候事、第三築山殿甲斐の唐人醫師減敬と云ふ者と密通せられ剩へ是を頼りとし三郎殿を申勸め甲州へ一味させんとする事、第四織田徳川の兩家を亡ぼし三郎殿には父の所領の上に織田家の所領の國を參らせ築山をば武田兵部丞の妻とすべき起證を書きて築山殿へ送れる事



第五三郎殿常々物荒き所業多く我身召使の小侍従と申す女を我目の前にて刺殺し其上女の口を引裂き給ふ事第六去る頃三郎殿踊を好みて見給ひける時踊子の衣裳宜しからず又踊り様悪しきとて其踊子を弓にて射殺し給ふ事、第七三郎殿鷹野に

殿未だ一味せられたるには候はず何かして勸め味方になすべしとの事に候へば御油断ましましは末々は御敵に與み候べきと存じ候と細々と記してございませう之を御覽になると固より勇猛の信長公でありますから忽ち怒り心頭より起り容易ならざる徳川の内亂累を當家にまで及ぼすと云ふは捨置き難き次第斯の通りの有様では最も姫も岡崎三郎には愛想をつかしたる様子、何は兎もあれ家康の胸中を一ツ問はなければならぬが今徳川屈指の老臣と云ふは酒井左衛門忠次である彼は前後の考へも深く能く事

出給ふ折節道にて法師を見給ひ今日獲物なきは此法師に遇ひたるゆゑなりとて彼の僧の首に繩をつけて力勤とかに結び付け馬を馳せて其法師を引殺し給ふ事、第八勝頼が文の中には三郎

書を送りました、茲で酒井忠次は何事かと思ひ早速ながら家康公に此段を伺ひますと、其頃家康公は海道一の良大將と人も稱する程であるが、まだ身分が低ひから萬事信長を頼りに思召して居る所ゆゑ今信長の感情を害しては爲にならん事が多いと思ひ左衛門に對して家「早速ながら其方尾州へ推參いたし、右大臣殿の御心に逆らぬやう取計らへ又御用の次第も一伺に分らねば事相済み次第速かに立歸り、家康にも安心致させよ」と云ふ御言葉でございませう、左長まり候と供人を僅に從へ早馬に鞭を當てたる事にて出立に及び尾州に參りて酒井左衛門參着の趣きを言上すると早速お會ひになるとの事、忠次に於ては暫時控へて居りますと信長公忽ち御對面に相成り信「オウ忠次か、久しう對面を致さん」

を斟酌る人物であるから、先づ左衛門を呼出すに如くはないと茲で信長公よりして少しく密談いたしたき事あれば早々尾州の地へ參伺致されたい委、面會の上申述べると云ふ信長公の御直

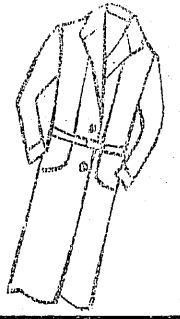
信「斯の通りの次第であるが、其方の所存は如何であるか」と信長公の御言葉に、忠次恐れ入つて拜見を仕ると姫君の御書面に第一の一大事と云ふのは當時衰へたと云ふものゝ、まだ、油断のならぬ武田家へ一味と云ふ事が書いてある、是こそ眞の一大事と思ひ尙進んで讀み下すと一々驚く事許りでございます。

女學生パーオ一特價提供

の行流今冬オーバ

色は何れも 紺と茶 生地仕立 充分吟味して御座います。

オーバ 6⁸⁰ (2尺5寸)ヨリ
ケーブ 4⁴⁰ (2尺4寸)ヨリ



御買上の方に 電氣スタンド進呈

十二月十五日ま學女にて生オーバケーブ及中學外套御買上の方六拾名様に抽籤にて進呈

ふかや洋服店 三平 電話203

孫寅 考案の 殿中揚

一般御家庭御惣菜用おでん。鍋焼の材料に最適な美味食品。一本三錢是非御試食を乞ふ。……

平町一丁目

お惣菜用 さつま揚 吉原場

ふかや 電話一四一番

小内産婦科 小兒科 皮膚性病科 外科 耳鼻咽喉科 X光線科 物理療法科 藥劑局 衛生試驗所

院醫學博士 石山謙二郎
副院長 五十嵐雄二
部長 有馬勇二郎
醫學博士 石山謙二郎
醫學士 石山謙二郎
技師 石山謙二郎
藥師 石山謙二郎
藥劑師 石山謙二郎
事務長 石山謙二郎

警城共濟病院

電話一六四一番

時計ト蓄音器!

東京音頭 勝太郎
千鳥格子 勝太郎
丹下左膳 勝太郎
じねじよ 勝太郎
其他流行唄各種入荷致しました。

金光堂 電話一九五